

別記様式（第7条関係）

## 記者会見連絡票

所属部署（企画政策課 未来創造推進室）

タイトル
さくら市におけるシティプロモーションについて
概要（発表内容を簡単に記入してください。）
<p>さくら市では、交流人口・定住人口の増加を目指し、市外（主に東京圏）の方々に対してのシティプロモーションの取り組みを始めました。</p> <p>平成 27 年度に国の交付金事業を活用し、さくら市移住促進ホームページ「さくら市で暮らそう」並びに関連フェイスブックページの運用開始、PR 動画の作成、移住・定住支援情報パンフレットの作成、るるぶさくら市版のリニューアルを行いました。</p> <p>これらのツールを十分に活用し、シティプロモーションに取り組んでいきます。</p>
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
<p>さくら市移住促進ホームページ「さくら市で暮らそう」では、さくら市ってどんなところ、さくら市の魅力、さくら市に住もう及び移住者インタビューの4つのカテゴリーでそれぞれさくら市を PR しています。</p> <p>1つ目の「さくら市ってどんなところ」では、フォトギャラリーとしてさくら市の魅力的な風景、イベントの様子を紹介しています。また、市の名前である「さくら」にちなんで「さくらギャラリー」も設け、市内各所の桜を紹介しています。</p> <p>その他、さくら市施設マップを作成し、公共施設はもちろんですが、市内の医療機関の紹介なども行っています。</p> <p>2つ目の「さくら市の魅力」では、豊かな自然と利便性、特徴である子育てと教育政策、日本三大美肌の湯を紹介しています。</p> <p>さくら市では、子育て世代を移住のターゲットとしており、子育てと教育に力を入れている部分を強く発信しています。</p> <p>3つ目の「さくら市に住もう」では、移住者コミュニティである「リバーサイドきぬの里」「フィオーレ喜連川」「びゅーフォレスト喜連川」を紹介しています。移住希望者の方は既成コミュニティよりも、主に移住者の方々に構成された移住者コミュニティを好む傾向があります。移住者コミュニティが市内3箇所もあることはさくら市の強みであることから、コミュニティごとに情報を掲載し、それぞれ比較検討できるようにしています。</p> <p>4つ目の「移住者インタビュー」では、実際に市外からさくら市に移住してきてくださった方々を対象としてインタビューを実施し、その内容を掲載しています。</p> <p>移住希望者の方々にインタビュー内容を見ていただくことで、疑問点、住んでからのイメージなどを理解していただくのに活用いただきたいと考えております。</p>

以上が、さくら市移住促進ホームページ「さくら市で暮らそう」の概要です。

これに加えて、移住促進のツールとして、HP 関連フェイスブックページの運用開始、PR 動画の作成、移住・定住支援情報パンフレットの作成、るるぶさくら市版のリニューアルを行いました。

これらのツールを十分に活用したシティプロモーションを展開し、さくら市の交流人口・定住人口の増加に努めてまいりたいと思います。

■ さくら市移住促進ホームページ「さくら市で暮らそう」

<http://sakura-ijyu.jp/>

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先（所属、担当者名、電話番号）

さくら市 総務部 企画政策課

未来創造推進室

028-681-1113

※ 1 案件ごと 1 枚作成してください。